

【若き眸にうつれ古典】

No. 4

今日の学習!

現代語訳の1点を確実にとる文末の言葉★終助詞について

○終助詞：文の終わりに用いられて、意味を添える助詞

禁止の終助詞

◇な

- ① そのことかのこと便宜に忘るな。(そのことあのことを、都合のよい時に「**◇な**」としてくれるな)

- ② 声高になのたまひそ。(大声でおっしゃって「**◇な**」)

★「な」の接続

な+ 連用形 +そ

連用形

ふつう「な」と「そ」の間は連用形 「な泣きそ」を丸暗記!

な+ 力変・サ変の未然形 +そ

力変・サ変だけ例外的に未然形 「なこそ」「なせそ」を丸暗記!

・な来そ→来てくれるな ・な為そ→してくれるな

★願望の終助詞

◇ば

・自己願望 自分が「したい」と希望する

訳せたらだいぶ楽!

- ③ これをこと人に着せ**ば**や。(これを他の人に「**◇ば**」)

- ◇ていが・ていがな・にいが・にいがな

- ④ いかでよくて見せて**て**いがな。(何とかして立派な様で「**◇て**」)

◇もがな・がな

- ⑤ いかでとく京へもがな。(何とかして早く京へ(帰して)「**◇も**」)

・他者願望 他者「**◇**」と望む

◇なむ

- ⑥ いっしかその日になら**な**む。(早くその日になって「**◇な**」)

詠嘆の終助詞

◇か・かな

- ⑦ 希有の童**かな**。(とんでもない小僧「**◇か**」)

◇な

- ⑧ いみじう悲し**な**。(たいそう悲しい「**◇な**」)

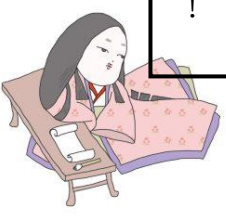
念押しの終助詞

◇かじ

- ⑨ ありがたき志なりけむ**か**じ。(めったにない志であったらう「**◇か**」)

*三年生は、いま授業をやっている『枕草子』で出てきましたよね?

*「な」を忘れていた人は、もう、今すぐ覚えて!本文中で見つけたらもう分かるね!



No.3の答え

問一め 問二問三問四問五問六問七問八問九問十問十一問十二問十三問十四問十五問十六問十七問十八問十九問二十問二十一問二十二問二十三問二十四問二十五問二十六問二十七問二十八問二十九問三十問三十一問三十二問三十三問三十四問三十五問三十六問三十七問三十八問三十九問四十問四十一問四十二問四十三問四十四問四十五問四十六問四十七問四十八問四十九問五十問五十一問五十二問五十三問五十四問五十五問五十六問五十七問五十八問五十九問六十問六十一問六十二問六十三問六十四問六十五問六十六問六十七問六十八問六十九問七十問七十一問七十二問七十三問七十四問七十五問七十六問七十七問七十八問七十九問八十問八十一問八十二問八十三問八十四問八十五問八十六問八十七問八十八問八十九問九十問九十一問九十二問九十三問九十四問九十五問九十六問九十七問九十八問九十九問百